

平成20年度病害虫発生予報第5号(8月予報)

<お知らせ>

今月のトピックス

<http://www3.pref.okinawa.jp/site/view/cateview.jsp?cateid=119>



ナナホシテントウ

アブラムシ類の土着天敵(野菜類・花き類・果樹類)

- ・ アブラバチの一種 *Aphidius* sp.
- ・ アブラコバチの一種 *Aphelinus varipes*
- ・ ヒメテントウの一種
- ・ ナナホシテントウ *Coccinella septempunctata*
- ・ ヒラタアブの一種
- ・ ウスチャバネヒメカゲロウ *Micromus timidus*
- ・ ショクガタマバエの一種 *Aphidoletes* sp.



アブラコバチの一種

(写真提供: 農業研究センター)



幼虫

成虫

ヒメテントウの一種



成虫

幼虫

ヒラタアブの一種



マミー化したアブラムシ

成虫

アブラバチの一種



幼虫

成虫

ウスチャバネヒメカゲロウ



幼虫

ショクガタマバエの一種

アブラムシ類は多くの作物を加害し、成虫や幼虫が葉や果実から吸汁し、多発すると奇形やすす病を誘発し収量・品質に影響を与える。

アブラムシ類の土着天敵は県内に広く分布し、種類も多く利用価値が高い。なかでも、寄生性のアブラバチ類・アブラコバチ類、捕食性のテントウムシ類・ヒメカゲロウ類・ヒラタアブ類・ショクガタマバエ類は、アブラムシを好んで攻撃する種が多い。

そのため、土着天敵を有効に活用するには、これらの天敵に影響の少ない選択性殺虫剤を主体とした防除体系を作ることが重要である。

☆ 予報の見方 ☆

- 1) 発生予察情報は、前月の調査に基づき発生程度が「並」以上の病害虫を中心に掲載しています。「やや少」以下の病害虫については通常掲載していません。
- 2) 「発生程度」は平年との比較を示しています。そのため、毎年その月で高い数値が続いた場合には、その月の「発生程度」は密度が高くて「並」として発表されます。前月との多少の比較はグラフを参考にしてください。